

プレアヴィヒア ナチュラルプロジェクト

コロナ禍の中 出荷をサポート



出荷前には必ず収穫のティラピアを計量器で測り、購入希望に合わせて大きさやキロで用意しています。

先月からスラエムテチヨウエコパークで、レッドティラピアの出荷を始めました。カンボジア国内の州間移動が難しい最中に、私たちは最大限の人的サポートや池の管理をきちんとして日本の進めテラオライテックカンボジアへ、各週レポートを提出しています。現地はクメール語のみの対応になり、当法人の現地責任者の戸田武君も語学を学んでいます。

日本カンボジア文化産業振興会

編集後記

新年度となり、新しい事業も進めていますが、なかなかコロナウイルスの状況もあり動きづらいカンボジア国内です。シアヌークビルがロックダウンになり、暮らしにくい日々です。

コロナウイルスの現状

カンボジアはワクチン接種が始まりましたが、感染者は増加傾向になっています。風邪の症状であっても、PCR検査をして陽性反応が出た場合は即時に隔離されています。ホテル、隔離施設、学校などへ移送されます。イーオンや飲食店などはQRコードで入店の確認を行っており、消毒液や体温を計測しています。様々な情報が出ていますが、正確な内容で無いこともあり現地サポートを当法人が在カンボジア日本人へ情報を共有しています。クメール正月も自粛となり、静かな休日となりました。雨期も近づくシーズンが到来です。子供たちの学校も休校となりオンラインで勉強しています。